



c o n t e n t s

未来につなぐ北区立学校のICT教育 ..... (1面)  
 令和3年度新入学のご案内・令和3年度使用教科書の決定 ..... (2面)  
 今年度開設の特別支援学級について・ビブリオバトル・養育家庭体験発表会 ..... (3面)  
 保育園紹介・学力フォローアップ教室・身の回りで役立つ科学の話 ..... (4面)



インターネットでもご覧いただけます  
<http://www.city.kita.tokyo.jp/k-seisaku/kosodate/kyoiku/kuon/index.html>



## 未来につなぐ北区立学校のICT（情報通信技術）教育

### プログラミング教育

情報活用能力の育成を図るため、「児童がプログラミングを体験しながら、コンピュータに意図した処理を行わせるために必要な論理的思考力を身に付けるための学習活動」を計画的に実施していきます。

今年度から、区立小・中学校のプログラミング教育の充実を図るため、以下の2つの取組を始めました。

#### ① ICT教育アドバイザーの派遣

区立小・中学校を対象に、ICTを活用した教育に関する授業の充実を図ります。今年度は、小学校に1回以上訪問し、プログラミング教育についての授業づくりを指導・支援します。

事前にプログラミング教育に関する授業について検討し、授業後には改善のための協議を行います。



プログラミング教育についての授業の様子

#### ② プログラミング教育教材の導入

全ての区立小学校にプログラミング教育実験キットを10台ずつ配付しました。プログラミング教育実験キットは、コンピュータ上でブロックを組み合わせて、自分の意図した動作をさせるビジュアルプログラミング言語を使用します。光センサーや人感センサー、コンデンサーを用いた実験を行うこともできます。

また、2種類のミニロボットをそれぞれ40台ずつ、貸出用として準備しました。これらは、自分の意図した動作をさせるロボットです。ビジュアルプログラミング言語だけではなく、ペンで引いた線の上を動かしたり、直接カードを読み込ませたりして、ロボットに命令することもできます。

これらの取組を通して、児童・生徒がプログラミングを体験しながら論理的思考力や創造性、問題解決能力等を身に付けるための学習活動を行っていきます。



プログラミング教材のミニロボット

●お問い合わせ● 教育指導課 ☎3908-9287

### GIGAスクール構想

高度情報化社会を生き抜くためには、情報活用能力の育成が重要であり、ICTを活用した、分かりやすい授業を実践することが求められています。

区では、令和3年度から、区立小・中学校の全ての児童・生徒を対象に、「一人一台の学習用タブレット端末」を活用した学習が実践できるよう、タブレット端末の調達や校内における通信環境の整備などを進めています。

#### GIGAスクール構想で実現できること

学習への興味・関心を高めながら、主体的・対話的で深い学びを実現し、一人ひとりの児童・生徒の能力や特性に応じた「個別学習」、児童・生徒が教え合い学び合う「協働学習」を推進します。

#### GIGAスクール構想の実現に向けた検討状況について

区では、GIGAスクール構想の基本的な内容や北区における検討状況等についてお知らせする情報通信誌を発行しています。ぜひご覧ください。

##### 《掲載場所》

・北区公式ホームページ「子育て・教育」教育についての取り組み」北区におけるGIGAスクール構想の実現に向けた取り組みについて  
<https://www.city.kita.tokyo.jp/k-seisaku/kateikyoku/gigasyuuchi.html>

#### 近い将来に実現できること

- 一人ひとりの習熟度に応じた学習の提供
- 教材や資料のデータ共有
- ペーパーレスによる課題や宿題の投稿
- 全ての子どもの意見をリアルタイムに集約・把握・集計
- リアルタイムの共同編集によるグループワーク
- 双方向の遠隔授業（リモート授業） など



●お問い合わせ● 教育政策課 ☎3908-9279

# 令和3年度 新入学のご案内

## 就学する小中学校について ～指定校制度～

北区は、「地域の子どもは地域で育てる、地域で守る」などの視点から、就学する小学校及び中学校を住所地（住民基本台帳法の規定により届け出た住所）により指定する指定校制度をとっています。原則として、住所により定められた通学区域内の指定校に入学することになります。

## 新入学手続の流れ

### ●日本国籍の方

就学通知書を発送します。

新小学1年生：11月下旬

新中学1年生：11月中旬



### ●外国籍の方で区立学校への入学を希望される方

就学の申請が必要となります。10月1日以降にお子さんと保護者の在留カード等をお持ちになって、学校支援課学事係へお越しください。

新入学に伴う学校説明会は、小学校は1月下旬から実施します。中学校は、小学校を通じてご案内しています。

区立学校の学級編制を円滑に行うために、入学意思の確認が必要となります。小学校の場合は就学時健診時に、中学校の場合は、学校説明会や入学意向調査（私立学校等へ入学さ

れる方も必ずご回答ください)等で、確認いたします。その後、受験や転居などで、進学先が変わる場合は、必ず学校に連絡してください。

## 指定校変更・区域外就学について

ご家庭やお子さんに特別な事情があり、それが区の定める承認基準に当てはまる場合は、指定校変更・区域外就学の申請をすることができます。希望する方は、就学通知書を受け取ってから申請手続きをしてください。希望者が受入定員を超えた学校の抽選は、令和3年1月中旬を予定しています。

- ・指定校変更：北区に住民登録がある方が、事情により指定校以外の北区立の小・中学校へ通学を希望する場合。
- ・区域外就学：北区外に住民登録がある方が、事情により北区立の小・中学校へ通学を希望する場合。

学区域内の児童生徒数が多い学校は、受け入れを制限する場合があります。また、指定校変更・区域外就学の希望者が受入定員を超えた学校については抽選となります。いずれの場合も、ご希望の学校に変更することができない可能性もあります。特に学区域内の児童生徒数が多く、教室数に余裕がない学校については変更が難しくなります。

通学区域、指定校変更・区域外就学の承認基準、学校説明会につきましては、北区ホームページをご覧ください。

●お問い合わせ● 学校支援課 ☎3908-1541

# 令和3年度使用教科書が決まりました

8月7日の教育委員会において、区立中学校で令和3年度から使用する教科書を、次のとおり採択しました。

教科	発行者名	書名
国語	光村図書出版	国語
書写	光村図書出版	中学書写
社会(地理的分野)	帝国書院	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
社会(歴史的分野)	東京書籍	新しい社会 歴史
社会(公民的分野)	教育出版	中学社会 公民 とともに生きる
地図	帝国書院	中学校社会科地図
数学	東京書籍	新しい数学
理科	新興出版社啓林館	未来へひろがるサイエンス
音楽(一般)	教育芸術社	中学生の音楽
音楽(器楽合奏)	教育芸術社	中学生の器楽
美術	日本文教出版	美術1 美術との出会い 美術2・3上 学びの実感と広がり 美術2・3下 学びの探求と未来
保健体育	大修館書店	最新 中学校保健体育
技術・家庭(技術分野)	東京書籍	新しい技術・家庭 技術分野 未来を創るTechnology
技術・家庭(家庭分野)	開隆堂出版	技術・家庭 家庭分野 生活の土台 自立と共生
外国語(英語)	東京書籍	NEW HORIZON English Course
道徳	光村図書出版	中学道徳 きみが いちばん ひかるとき

※令和3年度から令和6年度まで継続使用します。

※以下については、令和2年度までに給与したものを令和3年度も引き続き使用しますので、処分しないようご注意ください。

新2年生…書写、社会(地理的分野、歴史的分野)、地図、音楽(器楽合奏)、保健体育、技術・家庭

新3年生…書写、地図、音楽(一般)、音楽(器楽合奏)、美術、保健体育、技術・家庭



●お問い合わせ● 教育指導課 ☎3908-9287

# 王子小学校 自閉症・情緒障害特別支援学級の紹介

# 滝野川第五小学校 知的障害特別支援学級の紹介

令和2年4月1日に開設した、北区立小学校の2つの特別支援学級について紹介します。

王子小学校には、北区立学校として初めて「自閉症・情緒障害特別支援学級」を開設しました。臨時休業明けの6月1日から、通常の登校が始まり、各教科等、自立活動、そして、児童の実態に応じた交流及び共同学習に取り組んでいます。

友達に質問をしたり、友達からの質問に答えたりしながらコミュニケーションの力を高める学習や、タブレット端末を用いた学習に取り組み、児童は新しい学級での生活に少しずつ慣れてきています。



滝野川第五小学校には、北区立小学校で10校目となる「知的障害特別支援学級」を開設しました。

生活全般を学習の場とし、様々な体験を通して児童が自信を高めることができるよう指導を進めています。今後、行事や学習など通常の学級の児童と交流する機会を増やしていく予定です。

7月には、学級園で育てたサヤインゲンやミニトマトを収穫しました。学級全体で仲良く、協力をしながら様々な学習に取り組んでいます。



●お問い合わせ● 教育総合相談センター ☎3908-1326

## みんなでビブリオバトルを楽しもう！

ビブリオバトルは、お気に入りの一冊を紹介し合ってチャンプ本を選ぶコミュニケーションゲームです

進め方は、次のとおりです。

1. 参加者が読んで面白かった本を持って集まる。  
参加する人が面白かった本なら、ジャンルは問いません。

2. 順番に1人5分で本を紹介する。

発表者は5分間（または3分）で、その本の面白さ、あらすじや印象に残ったことばなどについて話します。自分の生のことばを聞く人に届けるため、紹介する時に原稿は読みません。



▲お互いの発表をしっかりと聴きます

3. 発表者に質問をする。  
発表のあと2～3分間、質問をし、発表者がそれに答えます。

4. 発表終了後、投票で『チャンプ本』を決める。  
全ての発表が終わってから、参加者全員が「どの本が一番読みたくなったか？」をもとに1冊の本に投票し、最も多い票を集めた本を『チャンプ本』とします。

選ぶのは一番読みたかった本です。発表の上手下手、発表者が友だちだから、という投票はしません。



ビブリオバトルは、チャンプ本に選ばれることを競うだけのものではありません。自分の好きな本を、自分のことばで紹介し、みんなに知ってもらうことは嬉しいことです。

発表者がどんな本を選び、どのように感じたかを知ることは、お互いを知るきっかけになります。本と人、人と人をつなぐビブリオバトルで新しい世界の扉を開いてみませんか。

◎ビブリオバトルについてくわしく知りたい人におすすめの本



「ビブリオバトルを楽しもう」

「マンガでわかる  
ビブリオバトルに挑戦」



どちらも  
谷口忠天【監修】 粕谷亮美【文】  
(さ・え・ら書房)

「知的書評合戦ビブリオバトル公式ウェブサイト」  
<http://www.bibliobattle.jp/>

《北区ティーンズ・ビブリオバトル開催のお知らせ》

- ・日程 令和2年10月18日（日）14時～15時30分
- ・会場 北区立中央図書館3階ホール
- ※参加方法など詳しくは、北区ニュース9/20号、図書館ホームページ、チラシなどをご覧ください。

●お問い合わせ● 中央図書館 ☎5993-1125

## 養育家庭（里親）体験発表会のおしらせ

養育家庭（里親）とは…

親の病気や虐待などいろいろな家の事情で、家族と一緒に暮らせない子どもを一定期間、自らの家庭に迎え入れて育てている人のことです。

当日は、実際に家庭で子どもを育てている里親さんに体験談を話していただきます。ご参加をお待ちしています。

日にち：令和2年11月7日（土）  
時間：14時～16時（予定）  
場所：赤羽文化センター 第一視聴覚室

対象：里親制度に興味をお持ちの方  
内容：①養育家庭制度の説明など  
②養育家庭体験発表

\*申込みなど、詳しくは下記まで問い合わせください。

●お問い合わせ● 子ども家庭支援センター ☎3914-9565



～昨年の様子～



上十条保育園では、園庭にタイヤやマット・縄・色水の入ったペットボトルなどを用意し、体を沢山動かして遊べるような環境を考えています。子どもたちはタイヤを並べたり重ねたりし、タイヤの上を歩き渡ります。

また、タイヤの上にマットをのせてのトランポリンや、鉄棒での縄ブランコでは、バランス感覚を体で感じているようです。

このような遊びは、大きい子が楽しむ様子から、小さい子も真似てみようとすることも多く、遊び方を見て学んでいます。

子どもたちは遊びの中から、自分で考え工夫する力を身につけ、人との関わり方も感じ取り体験していきます。子どもたちの「やってみたい」という思いを受けとめながら、日々「楽しかった」と思えるような保育に努めています。

所在地：上十条3-24-8 定員：125名（1歳～5歳）



# 学 力 フ ォ ロ ー ア ッ プ 教 室

現在、北区では、全ての区立小学校で学力フォローアップ教室を実施しています。

学力フォローアップ教室では、放課後を活用して国語と算数の補習教室を開いています。

小学校3・4年生を対象に実施してきましたが、今年度から全ての区立小学校で3年生から6年生までに対象を拡充して実施しています。

1名の指導者が、5名程度の児童へ学習指導を行っており、指導者となる人は、学校で顔なじみの講師の方や地域の方が中心です。児童一人ひとりのつますきに合わせたきめ細かな指導で、個に応じた学習内容の理解に努めています。



●お問い合わせ● 教育指導課 ☎3908-9287

## お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター連携企画

### 身のまわりで役立つ科学の話 「巻きつき?巻きひげ?吸盤? ~つる植物のからだのささえかた~」



つる植物は自分のからだをほかの植物や物体に巻きつけて成長していきます。つるとなるのは茎あるいは葉が変形したものや若い茎で、その巻きつき方には巻きひげ型、巻きつき型、付着型、刺をひっかけていくよりかかり型などがあると言われています。例えば、ヤブカラシは巻きひげを使って 構造物（写真では防護柵）につかまります。ツタはつるの先が小さく分かれて丸い吸盤のようになっていて、建物や塀などの壁面にくっつくことでからだを支えます。ツタの吸着力は強く、枯れてしまったあとでも簡単に引きはがすことはできません。

俳人の加賀千代女の詠んだ句、「朝顔につるべとられてもらい水」からは、アサガオが井戸の釣瓶を頼ってつるのをのぼし、可憐な花を咲かせている様子が伺えます。巻きついたり寄りかかったりしながら、自分のからだを安定させて生きのびるつる植物。著名な自然科学者チャールズ・ダーウィンもつる植物を研究し、著作『よじのぼり植物 - その習性と運動』を残しています。

（お茶の水女子大学 堀田のぞみ）



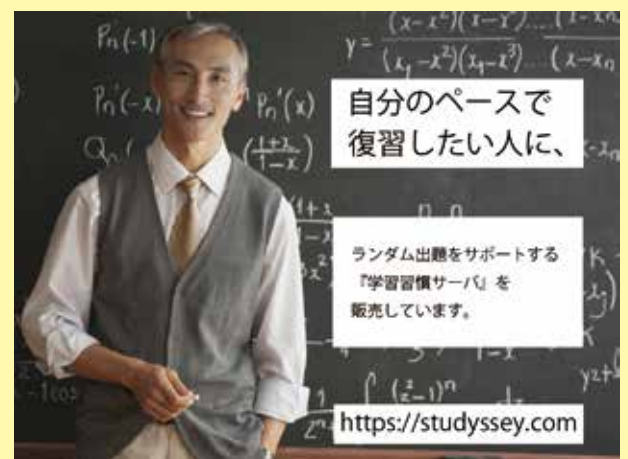
防護柵に巻きつくヤブカラシ



外壁に丸い吸盤を付着させるツタ



枯れてもはがれないツタの吸盤



自分のペースで復習したい人に、

ランダム出題をサポートする『学習習慣サーバ』を販売しています。

<https://studyssey.com>

（広告）この欄は北区の事業ではありませぬ  
 お問い合わせは各企業・団体へ